

一般会計 歳出 138億2,594万9千円

一般会計 目的別歳出の状況

目的別歳出では、民生費が58億2,179万9千円（前年度比3億7,217万1千円増）で全体の42.1%という高い割合を占めています。民生費の増加の要因は、児童手当の対象範囲が拡大することや、年々増加している障害者福祉費や後期高齢者医療費の負担金、介護保険関係経費の増加などが挙げられます。

公営企業会計

自治体でも法律で収益が認められている公営企業の会計です。

上水道事業会計

収益的収支
(水道事業の経営活動に伴い発生する収支)

収益的収入 7億8,284万9千円

収益的支出 7億4,840万4千円

資本的収支
(施設建設などでの収支)

資本的収入 5,795万3千円

資本的支出 3億3,567万6千円

流域関連
公共下水道事業会計

収益的収支
(下水道事業の経営活動に伴い発生する収支)

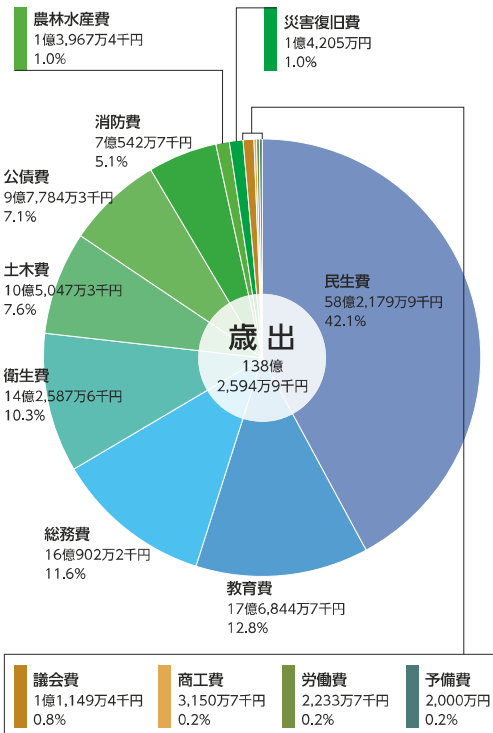
収益的収入 9億4,263万円

収益的支出 8億5,700万円

資本的収支
(施設建設などでの収支)

資本的収入 4億7,372万9千円

資本的支出 7億6,914万3千円



特別会計

特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です。

会計名	国民健康保険 特別会計	後期高齢者医療 特別会計
令和6年度	39億4,877万2千円	6億2,316万円
令和5年度	42億4,601万2千円	5億4,602万5千円
比較	△2億9,724万円	7,713万5千円

令和6年度宇美町 当初予算

企画財政課 財政係
☎934-2247
FAX933-7512(代)

令和6年度の一般会計・特別会計（国保・後期）および公営企業会計（上水道・下水道）の当初予算が、3月22日（金）に町議会の議決を経て成立しました。

一般会計当初予算は、令和5年度当初予算と比較して、11億7,645万6千円増の138億2,594万9千円で、過去最大の予算規模になりました。昨年度に引き続き、物価高に対する施策を行っていくとともに、第7次総合計画の将来像である「『このまちが、いい。』わたしたちの誇り 宇美」の実現に向け、効果的な行財政運営に努めていきます。



▲予算書は町ホームページでご覧いただけます

一般会計 歳入 138億2,594万9千円

一般会計 歳入の状況

町の主要財源である町民税などの町税は、37億2,237万8千円となり、今年度実施予定の住民税定額減税分を見込んだことなどにより、前年度比9,158万9千円減となりました。一方で、地方交付税は前年度比で5,976万7千円増の28億9,001万7千円となりました。

なお、町税をはじめとする自主財源は37.8%にとどまり、財源の半分以上は地方交付税、国・県支出金、町債などの依存財源に頼った予算編成となっています。

町税・地方交付税の推移

